



スモールステップ



10月号

基本に立ち返るといふこと

副校長 能瀬 圭介

2学期が始まる前、感染者が一向に減らない新型コロナウイルス対策について「いろいろな情報が飛び交っているが、ここは基本に立ち返って、日々、感染症予防を地道にやってみましょう。」と先生方に呼び掛けました。その基本とはマスク、換気、消毒のことです。この3つの予防策は1年間変わっていません。

そして、新学期がスタートして数日間で本校でも陽性者が複数出ました。保護者の皆様には大変ご心配をおかけしました。また、多大なるご理解とご協力もいただきました。ここに感謝申し上げます。あの数日間は慌ただしく対応に追われ、様々な情報が錯綜していましたが、やはりここでも落ち着いて「基本に立ち返る」ということが大切であると実感しました。

毎週、週ごとの指導計画を先生方は提出することになっています。その報告の中で「マスク着用を再度授業でとりあげた。ほとんどの子がマスクを付けられるようになった」「今後は紙のマスク（不織布マスク）に切り替えていく」等の記載が数人の先生方からありました。現在、各学級にはサーキュレーター、CO2測定器、数秒で測れる体温計を用意して、日々コツコツと基本に立ち返ることで更なる徹底を図っています。

給食時、各教室をまわっていて縦並びだったり、背中合わせの座席配置で給食を食べている様子を目にします。食べている時はマスクを外すので今はやむを得ませんが、本来、給食とは友人や教員と向かい合って食を共にする楽しい時間のはず。学校行事の縮小や延期、中止も然りですが、もっと大きく基本に立ち返って、早く新型コロナウイルス感染症が終息し、本来の学校生活に戻ってほしいと心から願っています。

芸術の秋

第70回はたらく消防の写生会に本校小学部4年稲垣共枝さんと中学部3年保阪創さんの作品が、優秀賞（消防総監賞）にかがやきました。

このほかにもアートプロジェクト展や、パソナグループの作品展にも出展して1次審査を突破し、現在、結果待ちの作品が多数あります。まさに「芸術の秋！」ですね。



稲垣共枝さんの作品



保阪 創さんの作品

おめでとうございます。

